

令和7年春の全道火災予防運動実施中！

この運動は、空気の乾燥及び強風等により火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、道民の火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とするものです。

火事防ぎ みんなで増やそう 笑顔の輪

遠軽地区広域組合消防本部 統一防火標語

守りたい 未来があるから 火の用心

全国統一防火標語

実施期間

令和7年4月20日(日曜日)～4月30日(水曜日)

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない、させない。
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- こんろを使うときは火のそばを離れない。
- コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- 防火防災訓練の参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

地震火災対策

地震火災に備え出来る事をまとめていますので、各ご家庭で今一度ご確認ください。

経験を教訓に...

「通電火災をご存じですか？」

～地震・大規模停電に備えできる事～

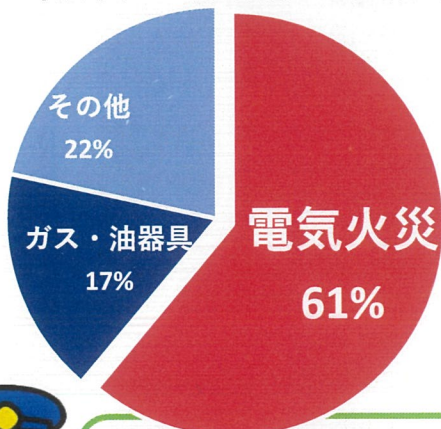
そもそも通電火災とは？その恐ろしい特徴

通電火災とは、大規模な地震に伴う停電が復旧し、通電が再開した際に起こる火災の事を指し、震災時の火災原因の大部分を占めています。

例として、地震の揺れにより、衣服等の可燃物がストーブ周辺にある状態で電気が復旧し、ストーブが作動した為、出火に至る…等が挙げられます。

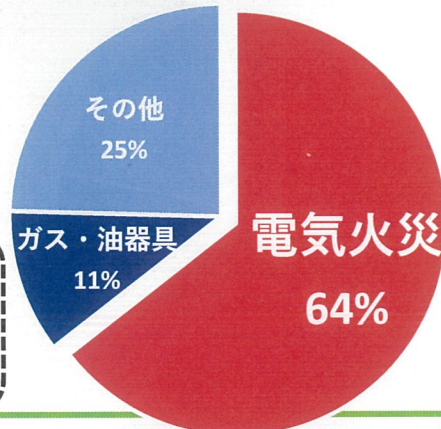
この通電火災の恐ろしい特徴として、**出火のタイミングが地震と時間差で起きることにあり**、避難を終え、無人となり、物が散乱した部屋から出火してしまうと、発見が遅れあつという間に火災が拡大してしまいます。

阪神・淡路大震災



原因が判明した火災139件の内、電気火災は85件

東日本大震災



原因が判明した火災110件の内、電気火災は71件



火災原因が判明した中で、電気火災が最も多く、約6割を占めています。

裏面では、出火のメカニズムや各家庭で出来る予防策を説明します



出火のメカニズム～仕組みを理解する～

通電火災の原因は多岐にわたりますが、出火に至るまでの仕組みを知ることによって、予防策を講ずることができます。

- ・可燃物が電熱機器の近くにある状態で作動し、出火してしまう。
- ・揺れの影響で配線の被覆が傷つき、ショートを起こし付近のほこりに引火してしまう。
- ・ガスが漏洩している室内で、電気製品の作動や配線から火花が散り、引火してしまう。
- ・水槽や花瓶の水がコンセントにかかり、漏電やショートを起こし、出火してしまう。
- ・電気製品が正常に作動せず、過電流を起こし、本体や配線が熱を持ち、出火してしまう。

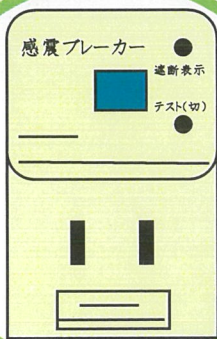
・・・etc

通電火災を未然に防ぐ、5つの対策

上記の例を参考に予防策をいくつか紹介します。

- ・**地震発生時や避難する時には、ブレーカを落とす。※最も重要！**
- ・使用中の電化製品は電源を切り、コンセントを抜いておく。
- ・電気を復旧する前に、電気配線の異常がないか確認し、室内を整理整頓する。
- ・震災後、室内の異臭を確認し、ガスや燃料への引火を防ぐ。
- ・普段の生活から、電気配線やコンセントのほこりをこまめに掃除し、水槽や棚などは転倒防止措置を取る。→地震発生時や避難する時のケガ防止にも繋がります。

地震の被害を最小限に抑える、様々な防災グッズを活用しましょう！！

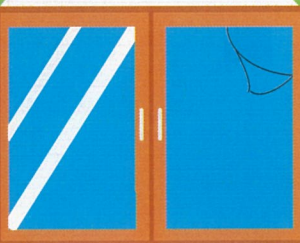


感震ブレーカー

地震の揺れを感知して、通電を防いでくれます。

家具転倒防止グッズ

様々な、形状のものが販売されています。



窓ガラス飛散防止フィルム

地震発生時の受傷を防止し、避難時の二次災害を防ぎます。

非常用持ち出し袋

枕もとに置くことで、夜間の避難にもスムーズに持ち出すことができます。



『守りたい 未来があるから 火の用心』

2024年度 全国統一防火標語



遠軽地区広域組合消防本部

TEL 42-7600